

第4【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第2項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任 あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	87,886	85,291
受取手形及び売掛金	163,363	153,386
リース債権及びリース投資資産	14,327	14,276
有価証券	87,261	89,372
たな卸資産	100,243	100,677
繰延税金資産	30,393	30,594
未収入金	10,536	12,035
その他	12,084	13,269
貸倒引当金	△4,220	△3,884
流動資産合計	501,876	495,020
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	69,372	67,983
機械装置及び運搬具（純額）	51,530	50,232
工具、器具及び備品（純額）	20,154	19,812
土地	33,777	33,691
リース資産（純額）	488	464
建設仮勘定	6,589	3,235
貸与資産（純額）	8,788	8,282
有形固定資産合計	190,701	183,703
無形固定資産		
のれん	63,146	64,353
その他	25,225	25,055
無形固定資産合計	88,371	89,409
投資その他の資産		
投資有価証券	20,893	19,411
長期貸付金	154	142
長期前払費用	3,030	2,866
繰延税金資産	30,404	32,750
その他	10,752	10,561
貸倒引当金	△732	△733
投資その他の資産合計	64,504	64,998
固定資産合計	343,577	338,110
資産合計	845,453	833,130

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	74,640	71,880
短期借入金	50,018	52,074
1年内返済予定の長期借入金	24,516	35,779
未払金	31,490	27,904
未払費用	24,282	25,317
未払法人税等	5,199	4,934
賞与引当金	10,911	5,479
役員賞与引当金	130	76
製品保証引当金	1,622	1,692
事業整理損失引当金	26	16
設備関係支払手形	585	946
資産除去債務	42	23
その他	19,013	19,928
流動負債合計	242,480	246,054
固定負債		
社債	70,000	70,000
長期借入金	48,033	37,002
再評価に係る繰延税金負債	3,733	3,733
退職給付引当金	44,734	45,770
役員退職慰労引当金	329	278
資産除去債務	963	947
その他	6,192	6,241
固定負債合計	173,985	163,972
負債合計	416,465	410,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	37,519	37,519
資本剰余金	204,140	204,140
利益剰余金	211,467	207,338
自己株式	△1,670	△1,672
株主資本合計	451,457	447,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	478	651
繰延ヘッジ損益	△94	△28
為替換算調整勘定	△24,193	△26,247
その他の包括利益累計額合計	△23,809	△25,623
新株予約権	658	691
少数株主持分	682	709
純資産合計	428,987	423,103
負債純資産合計	845,453	833,130

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	194,657	186,205
売上原価	106,217	102,595
売上総利益	88,439	83,610
販売費及び一般管理費	78,595	80,339
営業利益	9,844	3,271
営業外収益		
受取利息	243	271
受取配当金	198	266
持分法による投資利益	48	—
その他	964	912
営業外収益合計	1,454	1,450
営業外費用		
支払利息	741	646
持分法による投資損失	—	12
為替差損	2,603	660
その他	1,531	846
営業外費用合計	4,877	2,165
経常利益	6,421	2,556
特別利益		
固定資産売却益	25	37
投資有価証券売却益	0	1
事業整理損失引当金戻入額	3	—
在外子会社におけるその他の特別利益	※1 368	—
特別利益合計	396	39
特別損失		
固定資産除売却損	274	237
投資有価証券評価損	982	1,817
減損損失	1	53
事業構造改善費用	※2 2,378	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	983	—
災害による損失	—	96
特別損失合計	4,621	2,205
税金等調整前四半期純利益	2,197	390
法人税等	△1,296	495
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3,493	△105
少数株主利益	2	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,491	△110

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3,493	△105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105	173
繰延ヘッジ損益	36	66
為替換算調整勘定	△10,704	△2,034
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	0
その他の包括利益合計	△10,776	△1,793
四半期包括利益	△7,282	△1,899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,275	△1,924
少数株主に係る四半期包括利益	△6	25

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,197	390
減価償却費	13,863	11,686
減損損失	1	53
のれん償却額	2,190	2,230
受取利息及び受取配当金	△441	△538
支払利息	741	646
固定資産除売却損益 (△は益)	249	199
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	982	1,816
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,658	△5,410
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,291	1,337
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△264	△10
売上債権の増減額 (△は増加)	24	8,821
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,727	△997
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,322	△2,319
貸与資産振替による減少額	△1,441	△929
未収入金の増減額 (△は増加)	△1,697	△1,112
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△179	82
預り金の増減額 (△は減少)	2,805	2,693
未払又は未収消費税等の増減額	180	1,724
その他	△4,762	△4,789
小計	9,093	15,575
利息及び配当金の受取額	476	454
利息の支払額	△681	△656
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,437	△3,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,450	11,990
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,854	△6,364
有形固定資産の売却による収入	204	157
無形固定資産の取得による支出	△890	△870
事業譲受による支出	—	△481
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△3,622
貸付けによる支出	△147	△44
貸付金の回収による収入	19	35
投資有価証券の取得による支出	△1	△2
投資有価証券の売却による収入	0	1
その他の投資による支出	△276	△221
その他	202	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,744	△11,380

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,434	2,524
長期借入れによる収入	—	270
長期借入金の返済による支出	△25	△3
リース債務の返済による支出	△394	△363
自己株式の売却による収入	0	1
自己株式の取得による支出	△6	△3
配当金の支払額	△3,864	△3,844
少数株主からの払込みによる収入	51	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,804	△1,419
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	325
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△4,031	△484
現金及び現金同等物の期首残高	164,146	175,148
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 160,114	※ 174,663

【会計方針の変更等】

当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲の変更) 前連結会計年度の第4四半期連結会計期間より、現金同等物に含める短期投資の範囲を、取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資から、取得日から1年以内に償還期限の到来する短期投資に変更したため、前第1四半期連結累計期間と当第1四半期連結累計期間で資金の範囲が異なっております。 この結果、前第1四半期連結累計期間は、変更後の方法によった場合と比べて、現金及び現金同等物の四半期末残高が、404百万円少なく計上されております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
(税金費用の計算) 当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

【追加情報】

当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) 当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
保証債務 連結会社以外の会社等の、金融機関からの借入やリース債務等に対し、651百万円の債務保証を行っております。 上記の外、取引先における金融機関からの借入に対し、119百万円の保証予約を行っております。	保証債務 連結会社以外の会社等の、金融機関からの借入やリース債務等に対し、657百万円の債務保証を行っております。 上記の外、取引先における金融機関からの借入に対し、178百万円の保証予約を行っております。

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
※1 在外子会社におけるその他の特別利益は、米国の子会社における米国州法に基づく返還義務額等の減額によるものであります。	_____
※2 事業構造改善費用は、主にメディカル&グラフィック事業における事業再編に伴う費用、及び情報機器事業における人員再配置・最適化に伴う退職金等であります。	_____

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 86,520百万円	現金及び預金 85,291百万円
有価証券 74,000 〃	有価証券 89,372 〃
計 160,520百万円	現金及び現金同等物 174,663百万円
預入期間が3か月超の定期預金 △406 〃	
現金及び現金同等物 160,114百万円	

(株主資本等関係)

I 前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成22年5月13日 取締役会	普通株式	利益剰余金	3,976	7.50	平成22年3月31日	平成22年5月31日

- (2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結累計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり配当額 (円)	基準日	効力発生日
平成23年5月12日 取締役会	普通株式	利益剰余金	3,976	7.50	平成23年3月31日	平成23年5月30日

- (2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結累計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計
	情報機器 事業	オプト事業	メディカル& グラフィック 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	132,780	35,174	21,023	188,978	5,678	194,657
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,046	156	315	1,517	12,181	13,699
計	133,827	35,330	21,339	190,496	17,860	208,356
セグメント利益(△は損失)	7,646	5,098	△86	12,659	984	13,643

(注) 1 「その他」の区分には、計測機器事業及び産業用インクジェット事業等を含んでおります。

2 本セグメント情報等は経営者に報告された金額に基づく情報であり、第3四半期連結会計期間からの区分方法の変更前の報告セグメントに基づいて算定したものであります。また、関連する情報を「II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）3. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,659
「その他」の区分の利益	984
セグメント間取引消去	△1,067
全社費用（注）	△2,731
四半期連結損益計算書の営業利益	9,844

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費であります。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	情報機器 事業	オプト事業	ヘルスケア 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	134,069	31,141	15,505	180,716	5,489	186,205
セグメント間の 内部売上高又は振替高	490	172	197	860	11,184	12,044
計	134,559	31,313	15,703	181,576	16,673	198,250
セグメント利益(△は損失)	3,629	3,403	△510	6,522	1,048	7,571

(注) 「その他」の区分には、計測機器事業及び産業用インクジェット事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,522
「その他」の区分の利益	1,048
セグメント間取引消去	△1,300
全社費用（注）	△2,999
四半期連結損益計算書の営業利益	3,271

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度の第3四半期連結会計期間から、プロダクションプリント分野の一層の競争力強化とさらなる業容拡大を目指し、商業印刷及びデジタル印刷関連事業を情報機器事業へ集約するよう再編を実施したため報告セグメントの区分方法を変更し、「メディカル&グラフィック事業」のグラフィック事業を「情報機器事業」に編入しております。

この再編に伴い、報告セグメントの名称を「メディカル&グラフィック事業」から「ヘルスケア事業」に変更しております。

また、主要な製品及びサービスの種類も、「メディカル&グラフィック事業」としての医療、印刷用製品等の製造・販売から、「ヘルスケア事業」としてのヘルスケア用機器、材料などの製造・販売に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報を、当第1四半期連結累計期間における報告セグメントに基づいて作成するために、必要な情報を遡って入手することは困難であり、作成には過度の負担を要します。また当該情報は、情報の有用性を鑑み、経営者にも報告されていないため、外部顧客への売上高を除き、開示を行っておりません。

当第1四半期連結累計期間の区分方法により前第1四半期連結累計期間の情報を作成した場合、外部顧客への売上高は、情報機器事業134,864百万円、ヘルスケア事業18,940百万円であり、情報機器事業に、旧グラフィック事業の2,083百万円を含んでおります。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり 四半期純損失金額(△)	6円58銭	△0円21銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額(△) (百万円)	3,491	△110
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額又は 四半期純損失金額(△)(百万円)	3,491	△110
普通株式の期中平均株式数(千株)	530,204	530,225
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	6円37銭	—
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	17,458	—
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	16,785	—
(うち新株予約権(千株))	672	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前 連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当第1四半期連結会計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

2【その他】

平成23年5月12日開催の取締役会において、平成23年3月31日の最終の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

- ① 配当金の総額 3,976百万円
- ② 1株当たりの金額 7円50銭
- ③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成23年5月30日